

グランプリ

東京交通会館名店会「有楽祭」2016

東京交通会館名店会
(千代田区)

東京交通会館

事業の概要

会員店舗で買い物をした方を対象とした抽選会、商店会員が自主的に実施するワゴンセール、アンテナショップが地方の様々なお祭りを招致する「お祭りルー」などを実施。

また、神田明神のお囃子保存会によるライブ演奏、七夕飾りの日枝神社への奉納、有楽町に所在するニッポン放送の協力によるナイトイベント「有楽祭で逢いましょう♪」等、千代田区に立地していることの特性を活かす取組を行った。

評価のポイント

ビルの中の商店街という特性から、通りすがりの来街者が多いという課題を抱える中、抽選会やショッピングラリーといった回遊性を高める取組のほかに、来街者を館外から館内へ呼び込むため、マッサージ体験などの店舗が主催して行うイベントを実施した。さらに、地域の伝統文化を紹介するための神田明神のお囃子を誘致するなど、様々な取組を行うことで、企画力を高める努力をされている点がグランプリにふさわしい事業と評価された。



神田明神お囃子保存会によるパフォーマンス

準グランプリ

大久保まつり
百人町まつり新大久保商店街振興組合
新宿百人町明るい会商店街振興組合
(新宿区)

太鼓のパフォーマンス

事業の概要

大久保や百人町の、多国籍な人々が集う国際色豊かな地域や、江戸時代からの町割が残る歴史的な地域の特色を活かし、大久保通りで行う民謡踊り等のパレードを実施した。その他、楽器のまちとしての特徴を活かしたジャズフェスティバル、各商店街のマスコット「同心くん」と「天使」を活用したイベント、地域住民による模擬店などを実施した。

評価のポイント

全長1kmを超える広範囲のイベントを2商店街が連携して行っており、ジャズやコリアンタウンといったそれぞれの地域資源をうまく活用することで商店街活動の活性化につながっている。また積極的に地域の住民や団体、学校などと連携しパレードに参加してもらうなど、地域交流が行われている点が、高く評価された。



学生のプラスバンドによるパレード

優秀賞

豊洲みつばちプロジェクト

豊洲商友会協同組合
(江東区)



事業の概要

「豊洲ブランド」を作ろうと、豊洲の明るいイメージや地産地消に合うものとして養蜂事業を開始。ビルの屋上で採れた蜂蜜の販売に加え、商店街の各店舗で製品開発を行い豊洲名物を制作し販売した。同時に蜂の蜜を集めるための「花いっぱい運動」「清掃活動」を実施し、地域の美化も行った。

評価のポイント

名産品がない土地で、商店街として新たに名産品を作ろうという気概あふれた取組であり、各店舗で蜂蜜を活用した商品開発を行うことで、商店街に一体感が生まれている点が評価された。

優秀賞

六町つながるプロジェクト

六町駅前商店会resk
(足立区)

事業の概要

区画整理事業が進められている街に住民交流の場を設け、「安全・安心」で「より活気ある街」にしたいという思いから、「つながる」をテーマに、「つながるフェスタ」のイベントや「つながるタイムス」の発行を行うほか、子どもは商店街の飲食店を100円で利用できる100円食堂や、見守りパトロールを実施した。

評価のポイント

出来たばかりの商店街でありながら、地域との交流を積極的に行うなど地域貢献活動に取り組んでおり、地域に求められる商店街として更なる発展が期待できる点が評価された。



優秀賞

堀切フェスタ

堀切商店連合会
(葛飾区)



事業の概要

堀切5商店街の振興を目的として、バルやスタンプラリーによる売上の増加を図るとともに、昔ながらの下町商店街を活かしながら、地域の様々な場所で撮影できるコスプレイベントやサブカルチャーファンが楽しめるステージイベントを開催した。

評価のポイント

高齢化が進む中で、若者を商店街へ取り込むために、新たな事業を実施しようとする積極的な姿勢が、活発な商店街活動につながっている点が評価された。

特別賞

ジョークの張り紙
野方！エイプリルフールde街おこし

野方商店街振興組合
(中野区)

事業の概要

各店舗の店主が趣向を凝らして考えたジョークを貼り紙にして、エイプリルフールに店頭へ掲載した。ジョークで自店舗のPRを行うとともに、買物客にクスツとした笑いを提供することで、ジョークを見に商店街へ訪れる来街者を楽しませている。

評価のポイント

店頭のジョークをきっかけに買い物客と店主の交流や商店会員同士の交流が生まれている。また、SNSの活用で、より広範囲に拡散され話題性の高まりが見込まれる点が評価された。

